

ブランコのオルゴール

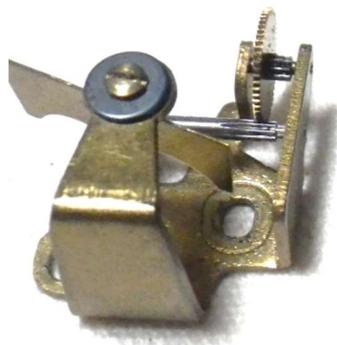
ゆきや (2020. 11. 26)

ブランコで遊ぶかわいい女の子。
台がオルゴールの音と共に回り、ブランコが揺れる筈です。
しかしオルゴールのネジを巻くと、一瞬動きかけますが、
「バラーン!!」という音がして、止まってしまいます。

オルゴールを外してみました。

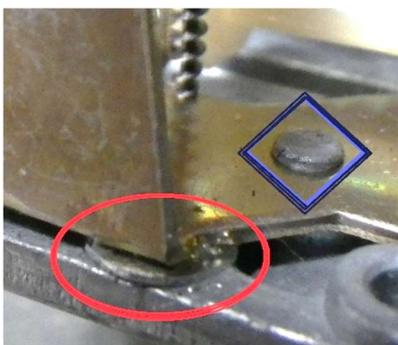


ゼンマイが金属の香箱に入っていますから、かなり古いもののようです。
そして、ガバナー（調整機構）が、ギヤ、風車、枠など一体で、台に「かしめ」（青◇）
られています。今日では香箱とガバナーは、多くはプラスチックで一体に作られています。
ドラムの上に見えるギヤとクランクシャフト（黒枠）は、ブランコを動かすためのメカです。



別物ですが、ガバナーを外せるものがあったので、参考写真です。
仕組みが分かりやすいと思います。

依頼品のドラムを手で回して調べて居る内に、このガバナーの
「かしめ」が緩んでいる事が分かりました。
そのため、ギヤが回転すると、ガバナーが浮き上がり、ギヤの
かみ合わせが外れて、ドラムが一気に回り、「バラーン!!」と
音を立てて止まっていたのです。



修理には、「かしめ」の頭を叩いて、浮き上がりを抑えれば良い
とは、分かっています。ただあまり強く叩きすぎると、ギヤの
かみ合わせがきつくなり、回転しない恐れがあります。
そこで、叩くのはそこそこにして（青◇）、ガバナーを固定する
事を考えました。使ったのはワッシャー1枚です。
調整機構と台の間に差し込み、接着剤で固めました。（赤○）

これでガバナーの浮き上がりは抑えられ、オルゴールは円滑に
回って、ブランコも揺れ始めました。 以上